

みんなで話そう、これからのこと。

# 議会便り

No. 234

令和7年5月8日 発行



暮らす、幸せ。

## 中学生インタビュー特集 /

# 14歳、4年後 選挙に行きたくなる!

14歳の中学生が4年後18歳になったとき、選挙に行こうと思える議会報を届けることを目指しています。  
今回は14歳である津南中学校の3名へのインタビューをお届けします。

### 議 どんな学校にしたいですか?

滝沢…明日も来たくなる学校にしたい。そのために皆で話し合いをする回数を増やし、生徒全員でレクリエーションをする。

小林…誰からも応援してもらえる津南中にしたい。そのためにポスターを作る。

山田…みんなで協力して津南中を作る。  
アンケートを実施して良いところや改善点を考える。

### 議 私たちが住んでいる津南町に対して どんなことを希望している?

山田…カラオケボックスなどみんなが集まる場所が欲しい。

小林…小さい子どもや僕たちも遊べる場所。  
楽しいと思える所が欲しい。

滝沢…伝統行事が津南にある。  
それを発信して知らない人にも知ってもらいたい。

### 議 今年は雪が多かったが、どうでしたか?

滝沢…スキーをやっているから嬉しい。

小林…3月になったらなくなるといい。

山田…春になったら降らなくていい。

### 議 将来、津南町で働くとしたらどこで働きたい? 自分で起業するとしたらどんな会社?

小林…農家になる。自分の家も米を作っているので津南で農業をやりたい。

山田…看護師か消防士になりたい。人を助けたい。

滝沢…自然が好きなので家の畑など農業をするかな。

### 議 議会だよりを見てくれているか? 感想などお願いします。

滝沢…見たことある。ちらちら見る。

小林…見たこともないかもしれない。

山田…親から見ればって言われる。

全員…いつ発行されているのか、わからない。

自然が大好き!  
滝沢 俊太さん



人を助けたい!  
山田 真奈華さん



農業をやりたい!  
小林 義周さん



インタビューの感想

### 津南町で夢を叶える大切さ

自分たちの学校のことや将来のことをしっかり考えている生徒さんのお話を聞く中で、今年の大雪もなんのその。「スキーや家の除雪手伝いをしました。」と、頼もしく答えて頂きました。そして何年後かには津南町で夢を叶えてもらいたいと願うばかりです。私たち議員も日々、夢を持って活動して行くことの大切さを気づかされました。(久保田等・月岡奈津子)

#### 表紙のカメラマン



小林 幸一 さん (津南町在中)

写真や絵画などのアートから、イベントでの地域活動までこなす有名人です! 美しい瞬間をきり取る才能はさすが。



Facebook



E-Mail



WebSite



Youtube



# 住民懇談会

議員が4年間の間に全集落にお伺いし、皆様のご意見を聞かせていただいたり、お伝え  
できることはお話をさせていただいたりしています。現段階でどのような内容があったか、  
ご報告いたします。

## 総務課関係



### 住民質問

ふるさと納税が町には3億円程度だったようだが、六日町や南魚沼市だと50数億円とのこと。市と町の違いはあるがもっと力を入れて全国に発信すれば金額が集まったりするのではないか。

おっしゃる通りです。南魚沼市は新幹線グリーン車車内、JAL(日本航空)やANA(全日空)へのPR、SNS発信など3人の専属職員を置いて対応しているとのこと  
です。津南町ではポータルサイト業者を増やし、業務委託先も変更しました。

### 議員返答

### 住民要望

路線バスが廃線になると困る人はいる。大きなバスでなくてもハイエース等で対応してほしい。またタクシー利用の金額補助があると良い。

現在、行政の方で住民が利用しやすいように運行方法を検討しています。

### 議員返答

### 住民要望

信濃川橋の架け替えを要望したい。

国道405号と合わせて議会として建築要望事項においても要望しています。引き続き町及び県へ要望していきます。

### 議員返答

### 住民質問

人口減少の一番の要因は若い女性が正職で働ける職場が少ないことで、殆どの方が都会に出てしまう。若い女性が少ない事が結婚、出産に影響し、どんどん子どもが少なくなっている。また、就職や進学で一旦都会に出て戻って来たくても希望するような職場が無い。よって、若者が働ける職場の確保の為に企業誘致にももう少し積極的になっていただきたい。現在ある企業でも優良企業もあり、子どもだけでなく親御さんにもPRできる方法を考えていただきたい。

議会としても危機感をもっています。行政に積極的に要望していきます。

### 議員返答

## 観光地域づくり課関係



## 建設課関係

## 教育委員会関係



### 住民質問

津南町での部活動の地域移行はどうなっているのか。現場の指導者には話が伝わってこない。十日町市は方針が出ている。

小学校統合は仕方がないが、地域特有の文化が消えるのが切ない。スキー、校外学習など無くなってしまうのか。津南小でももっとそういったことに力を入れてほしい。雪を味方にした学校にしてほしい。

### 住民要望

竜神太鼓や和紙の卒業証書など各学校の特徴を活かした学校運営ができるよう教育委員会へ要望しています。津南にとって雪は大切な資源であるため、雪との係わりについても教育委員会へ打診をしていきます。

### 議員返答

### 住民質問

近年、鳥獣被害による農産物(米、野菜)の被害が急増しているの特に下記3項目の対策を願う。

- ① 駆除対策を希望する動物…イノシシ、熊
- ② 電気柵設置の条件緩和
- ③ 害獣わなの資格講習

イノシシによる特に稲作の被害が増加していることは認識しています。冬季間のねぐらを見つけるため、ドローンを予算化するよう当局に要望しました。また、猟友会の待遇改善等も要望しています。

### 議員返答

地域移行の検討会を開催しています。方針が現場にも伝わるよう教育委員会へ要望していきます。

### 議員返答

どちらも建築要望事項に挙げています。実現できるよう要望していきます。

### 議員返答

院内に防犯カメラを設置したほうがいい。また、津南病院はキャッシュレス対応をしていない。近隣病院や院外薬局は対応しているので要望したい。

### 議員返答

津南病院の救急は赤字ですが、県病院局では十日町病院と飯山日赤の間に必要な救急医療なので、行政としては無くせないという立場です。

### 住民質問

入院できなくても診療所でよいではないかと思っていた。救急も結局、他の病院に転送される状況では夜間も含めて必要ないのではないか。



## 津南病院関係

## 農林振興課関係





# 討論内容



配信はこちら

議案第30号

## 令和7年度津南町一般会計予算

公共交通は地域づくりの肝だ。  
その観点がない。



原案に反対 桑原 洋子 議員

今冬の大雪、燃料資材・食料の高騰で家庭は苦しく、農業支援強化も更に必要だ。地域づくりの肝である公共交通に毎年8千万円の税金を使うも改革する姿勢がない。雪まつり開催日に観光協会は休業していた。大問題の大阪万博負担金が血税2百万円。NGP津南の再生も保育園整備も議会軽視をやめガラス張りの行政へ。津南病院は診療科を減らして財務改善も人材確保も難しい。福祉を削り箱物行政を続ける国の方針に準拠するだけで自治体の長としての姿勢が見えない。国の悪政からの防波堤になって頂きたい。

前向きな新規事業が多い。  
ふるさと納税も力を入れて。



原案に賛成 久保田 等 議員

財政調整基金から4億6000万円の繰入れをせざるを得ない大変厳しい財政状況の中、一般会計は対前年度比6.1%増の81億3600万円となった。保育園整備事業、出産・子育て応援事業、畦畔管理支援事業、プレミアムポイント発行事業、小学校整備事業等の18もの新規事業が計画されており、攻めの新年度予算が伺える。基金の繰り入れ分をふるさと納税で稼ぐことを切望し、新年度予算に賛成する。

できる限りの  
対策をとった予算。



原案に賛成 村山 郁夫 議員

今後5年間で町税を支える年齢層の減少が見込まれる中で令和7年度の各会計への繰出金と病院会計への補助金、起債の総額をみると予算総額の20%を超えている。上下水道、病院の老朽化や保育園、グリーンピアの今後を考えるとまだ多少ゆとりのある間に消滅自治体にならない対応が必要である。予算案は課題を課題として計上し、弱小自治体としてとれるだけの対策は取った編成であると評価し賛成する。

保育園整備は津南の将来に  
重要な取り組み。



原案に賛成 江村 大輔 議員

保育の機能、保護者支援の機能、職員の働き方の視点の機能、地域子育て支援の機能、公共施設の機能は津南町保育園環境整備のための検討会で話し合われており、仕様書を明確にして基本設計に向かうこと。検討会では地中熱利用は必要ないという結果であり、真摯に受け止め、早期に課題解決をするのであれば令和8年度と言わずに判断してほしい。議会と継続して意見交換、情報共有し慎重かつ丁寧に進めてほしい。



# 総括質疑

[町長の施政方針・一般会計予算等についての質疑]

桑原洋子 議員

Q 高額基本設計費、設計概要を示せ。

ひまわり保育園整備に基本設計等1,100万円は高額だ。設計概要を示し身の丈に合った保育園にすべき。地中熱は使うのか。

A 経費のあり方を考えて行っていく。

【町長】前回は反省し基本設計に向かう。地中熱を使わないと判断した場合使わなかった経費の責任のあり方として、しっかり行う考えはある。

【教育長】現在出生数年20人程度の中で、定員130~140人の規模で整備したい。

【建設課長】労務単価が上昇。国交省の積算資料を根拠に設計予算額を算出している。

江村大輔 議員

Q 保育園増築等設計業務委託の内容は？

設計業務委託料が高額と感じるが保育園等整備事業の継続費には施工監理、省エネ申請費は入っているのか。また、ある程度の建設費を決めなければ基本設計もできないのではないかと。

A 各種調査しながら進めていく。

【建設課長】工事を行う際の施工監理は今回の継続費、委託料には含まれていない。

【教育次長】省エネ申請費は現時点では継続費に入っていない。

【副町長】設計により工事費が決まってくるため今のところ想定はしていない。8年度の秋頃に予算を決めていく。

村山郁夫 議員

Q 中間管理機構関連型農地整備事業負担金は。

①予算計上は事業内示があったものか事業枠を取るためのものか。②耕作者は地主自らか、別の耕作者となるか。③工事負担金がないことで小規模農家が残ってしまうことはないか。

A 今後は担い手への農地集積が進む。

①【町長】事業枠を取るための予算である。

②【町長】賃貸借契約が前提のため基本的には地主以外となる。

③【町長】賃貸借が前提のため一定程度担い手農家に集約されるとみている。

滝沢萌子 議員

Q 保育園整備や学校の整備、どのように？

①保育園整備の設計事業者はどのように選定するか。②統合が進む中で、魅力づくりとはどう進めるのか。③観光においてデータマーケティングを行うとあるが、どういった内容を考えているのか。

A 具体的な段階へ進めていきたい。

①【町長】入札指名審査委員会で選定方法を決定。時期は未定。

②【町長】コミュニティスクール推進事業等で話し合っていく。

③【町長】各種データが集まってきており、データ分析を始めているところだ。インバウンド向けコンテンツも縄文や雪のアクティビティで考えている。

久保田等 議員

Q 町立津南病院の経営改善対策の効果は？

津南病院は4月から外来の診療体制が大きく変わり、内科は月水金は2診、外科は金曜、耳鼻咽喉科は水曜日、眼科は水・金の2日間のみとなり休診日も当直担当医師が担うことで、医師費用が4200万円程削減させる見込みと聞いている。一般病床45床を40床に削減し、全て地域包括ケア病床になる事で改善効果はどれだけ見込まれるか。

A 増収を見込んでいる。

【町長】全て地域包括ケア病床に変える事で年間1980万円の増収が見込まれる。

石田タマエ 議員

Q 施政方針の成果が実感できない。

津南病院は令和3年度から令和7年度まで、施政方針で「包括ケアシステムの構築」「診療科の見直し」等と同じことを唱えているが、成果として実感できない。財政面でも、年々赤字が増えていく。これらを通して、言葉だけが独り歩きをしている。全体を通して、危機意識が希薄だと感じるがどうか。

A 医療ニーズなど検討しながら取り組む。

令和7年度は、外来で7千万円、入院で約2千万円、併せて約9千万円の収支改善に向け進めたい。



# 一般 GENERAL INTERPELLATION 質問



- 筒井秀樹 議員**
  - ・津南町スマートシティ構想
  - ・ふるさと納税と津南町の資産活用
  - ・関係人口の拡充とSNSの有効活用と情報収集
- 久保田等 議員**
  - ・ふるさと納税増対策(企業版含む)
  - ・関係人口増対策
- 月岡奈津子 議員**
  - ・ポイントシステムの整備に伴う町の取り組み
  - ・町の観光への取り組み
- 関谷一男 議員**
  - ・プラスチック収集
  - ・小学校統合
  - ・町道除雪
- 村山郁夫 議員**
  - ・柏崎刈羽原子力発電所の再稼働
- 吉野徹 議員**
  - ・公共施設総合管理計画改定後の取り組み
  - ・地方創生の中で、過疎地における行政機能の進め方
- 滝沢萌子 議員**
  - ・津南町の自然資源をどう守っていくか
- 江村大輔 議員**
  - ・新年度予算
  - ・保育園整備の責任
  - ・ニューグリーンピア津南の運営管理分析支援業務
- 桑原洋子 議員**
  - ・豪雪地帯の雪害対策
  - ・介護医療院への問題点と安全対策
  - ・ニューグリーンピア津南の現在の進捗状況と住民への説明時期
- 石田タマエ 議員**
  - ・令和6年度の事業評価
  - ・津南病院の方向性の明示

筒井秀樹 議員



豪雪地こそ、  
雪のない住環境の  
選択肢を。

「津南町スマートシティ  
構想を問う」

問 令和3年3月の津南町公共施設個別施設計画の中では、建物の長寿命化のため大規模修繕を20年ごとに行うとあるが、行われていない。現状維持の修繕では、町民の利便性も上がらず、今後の人材不足を考えると、施設管理もままならない。

町民生活向上のため、新たな街の在り方、スマートシティ構築はどうか。点在する公共施設を集積化することによって、町民の利便性の向上が図れる。

雪のない立体駐車場で降車し、病院で診察、役場で用を足し、公民館で利用手続きをして、スーパーマーケットで買い物、家路につく、

もしくはそこが住居であれば、無駄な除雪作業もすることなく、快適ではないか。

庁舎の施設集積化とともに、町営住宅を併設することで、行政側の公共サービス提供も効率化でき、管理業務負担もはるかに少なくななり、今後、超高齢化、人口減になったとしても、若手負担が少ない社会の実現ができる。

もう時間はない。年々、建設費の高騰、人件費の高騰は進む。津南町に少しでも体力のあるうちに、未来のための持続できる社会を構築するための議論を始めてはどうか。町長や議員は、いつ交代するか、わからない。津南町の希望としての計画を一分一秒でも早く始めてはどうか。

町長 町の在り方を考える中で研究を進めていくことができると考えている。



↑生成AIによるデザイン構想

久保田等 議員



ふるさと納税  
増加対策を問う

「今年の目標金額は  
いくらか」

問 今年は全国的な米不足のお陰で12月に挽回して前年度比133%となり、昨年度よりも1億円以上多く4億円が確定になったが、目標の6億円にはほど遠い結果となった。令和7年度は新しい中間業者にお願するが、主な取り組みと目標額はいくりに設定したか。

町長 業者との連携を取る中で津南町ならではの選ばれる返礼品をつくると共にブランド力を上げるよう進めたいと考える。令和7年度のふるさと納税の目標額は昨年と同じ6億円に設定した。



ふるさと納税(雪下人参)



関係人口増(上郷しなちく祭り)

「ふるさと住民票」の  
制度導入を!

問 ふるさと納税などで住居以外の地域と関わりを持つ人たち、持ちたい人たち、又出身地に愛着のある人、「田舎暮らし」など新たに「ふるさと」を作りたい人など、住んでいないが、これからどこかの地域と関わりたい方に「ふるさと住民」になっていただき、外からまちづくりに関わってもらい確実に「関係人口」を増やして行く取り組みである。全国で11の都道府県で14自治体が導入している「ふるさと住民票」制度を導入していただきたい。

町長 導入しない。今各課で取り組んでいる事を進める。

月岡奈津子 議員



住民参加で  
町を盛り上げる

「ポイントシステム導入を  
進めていくには」

問 行政ポイント事業開始はスタンブ会と足並みを揃えて始めると良いと思うがどうか。

観光地域づくり課長 今の段階ではまだ未定だが取り組むのであれば、なるべく早い段階でそれに合わせた形ができればと考える。

問 町は機器の整備にあわせてプレミアムポイントの発行はするのか。観光地域づくり課長 プレミアムポイント事業を予定しており、新しいポイントシステムと連動する。

問 新たなポイントカードシステムには登下校時に子どもが端末にタッチするだけで、登下校の確認を父母にメールで自動送信する「子ども見守り機能」も導入可能だが、将来的に機器の活用をどの様に考えているか。

教育次長 保護者も安心できる事だが導入経費もかかる。タイミングを見ながら研究していきたい。

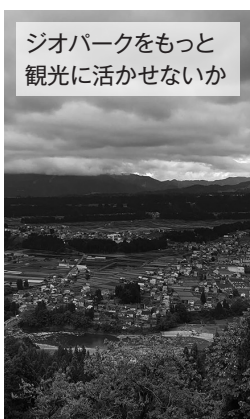
「ジオパークと観光を  
繋いで津南町をPR」

問 ジオパークフォトコンテストの作品を津南駅の掲示板に展示し、PRしてはどうか。

ジオパーク推進室長 次年度からの活動の中で、より効果的に写真が活用できるように検討していきたい。

問 中津川右岸の河岸段丘を「日本一の階段」シエアサイクリングコースに入れてはどうか。

観光地域づくり課長 色々な可能性がある。案内標識も考えて参考にする。



ジオパークをもっと  
観光に活かせないか



関谷一男 議員



### 津南町も再生資源化に取り組み

#### プラスチック分別は

**問** 4月から分別が開始されるが、町は準備が整っているか。収集日の示されたカレンダー等の配布はあるか。町民にどのように示すのか。

**町長** 分別については、津南衛生施設組合と協議を重ね住民説明会を開催、チラシ等を全戸配布して周知している。嘱託員文書配布の令和7年度ゴミカレンダーに、月3回の収集日を明記し、プラスチック出し方便利帳を配布する。ホームページにも掲載、収集場所ステーションにも記載し、青いネットに入れていただく。

#### ステーションの状況は

**問** 冬期間はステーション内に雪が溜り、春には杉花粉や黄砂で汚れた場合、リサイクルに問題ないか。



プラゴミの分別がはじまる

**税務町民課長** 雪、花粉、黄砂等の汚れについては、実施する中で処理業者と協議対応していきたい。

#### 専用ステーションは

**問** プラスチック資源循環法により分別を行う必要があることから国の補助金などで、プラゴミ専用のステーションの設置は考えられなかったのか。

**税務町民課長** 補助金については確認しなければ答えられないが、現在のステーションでの収集にご協力をお願いする。今後色々な課題が出た場合は、その都度対応していく。

**問** 収集運搬専用の車両は4月から活用ができるのか。

**税務町民課長** 衛生施設組合からは、「4月からの収集に合うように導入する」と聞いている。

村山郁夫 議員



### 問題を正しく理解し正しく恐れる

#### 「30キロ圏外の津南町がとるべき対応

**問** 避難指針は30キロ圏内までであるが、町が位置する圏内への指針はあるか。

**町長** 国県とも大枠が示されているだけであり、連携を取りながら進めていかなければならない。

**問** 30キロ圏外の被害対策指針はあるか。

**町長** 国県とも汚染の除去、心身の健康対策、風評被害の軽減について示しているが大枠が示されているだけであり、関係機関とも連携を取りながら進めていかなければならない。

**問** 原発の技術的安全性を、どのように周知していくのか。

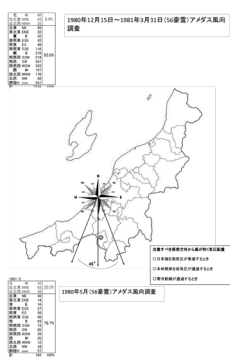
**町長** 県は確認結果報告書の県民への情報共有を図りたいが、方法は未定とするため、町は連携を取りながら説明会を含め対応を検討していきたい。

**問** 50キロ圏内への社会的・経済的メリットのある施策がとられているか。

**町長** 県は電源立地地域対策交付金について見直し要望をしていくが、これがメリットにつながるものとみている。

**問** 風向き調査で冬季間の危険率は6.4%と低いとの統計を提示したが、冬季間の避難路確保として十二峠トンネル、国道405号の延伸、豊船橋、信濃川橋の架け替えを国県が合意した避難路計画に加えるべく要望することはどうか。

**町長** 十二峠トンネル期成同盟会には柏崎市も構成員であり、関越道への避難路としての観点も重要であると考える。



原発の影響を考える

吉野徹 議員



### 公共施設の管理計画改訂後の取り組みは。

#### 「公共施設の実態やリスクへの対応

**問** 公共施設の総量の適正化など今後の取り組みと関係予算はあるか。

**町長** 国が進める適正規模推進事業で集約や除却等考えたい。関係予算は、今後の課題である。

**問** 公共施設における指定管理者の実態とリスクの対応はできているか。

**町長** 締結時協定で、民間活力コスト削減・住民サービス・自治体負担軽減等を基本とし、進めている。

**問** 今後考えられる協定時のデメリットはあるか。

**町長** 施設の老朽化等の修繕費や管理費などの課題がある。



老朽化が進む公共施設



修繕が続いている

#### 「過疎地における機能の進め方は？」

**問** 行政の枢としての秋山郷克雪センターは建設から50年経っており、住民参加の多機能施設として、雨漏りのする中で役割を果たしている。過疎地でのオンラインデジタル化を進めることが可能であればと考えるがどうか。

**町長** 改修には多額の費用が必要と考えるが、過疎地であるがゆえ医療の面でのオンライン化等今後必至と考えている。

滝沢萌子 議員



### 津南町の自然や水源地をどう守るか

#### 「国際協定で日本だけ土地売買の規制がない」

**問** 近年、日本全国で土地や水源地等を自治体の住民以外が購入する事例が多く起きている。GATSという国際協定において160ヶ国中、日本だけが土地取得について留保せず締結してしまったものだ。土地の開発行為の規制が無い以上、各自治体の条例で守るしかないと考え。今後、町所有の土地を町外者または外国資本が買いたいといった提案があった場合どのように対応していくのか。

**町長** 新潟県水源地域の保全に関する条例に基づき指定した水源地内の土地取引行為を事前に把握する制度を定めている。将来的には津町でも自然保護や水源保全の体制づくりを進め関係部署、関係機関

と連携し自然環境保護条例等の必要性を議論し検討していく必要がある。町所有の土地は私たち町民の財産であり譲渡については将来の町のあり方や譲渡による町への影響を見極める中で総合的に判断していく必要がある。

**問** 自然資源を守るための条例制定のスケジュール予定は。

**副町長** 時期や詳細は未定だが、早めに対応していきたい。

**問** 水源地となると、住民の命や暮らしに直結していると考え。もしもの時は、どんな条件が出てきたとしても守るべき場所だという想いは一緒であるか。

**町長** 町民の生命と財産を守るといのが町の責務である。守るために対応して動くというのは当然のことである。



縄文から続く大地を守ろう





江村大輔 議員

### 以前の保育園増築棟工事の責任は

「責任を明確にして進むべきではないか」

町長の設計に向かう前にしっかりと責任を明確にして進むべきではないか。町長が考える責任とはどういふことか。

町長 取り組み全体でうまくいけることが責任であり、今後設計が進む中で新たに損失が生じた場合には取り組み全体で問題が生じているという意味であり、その時点で金額なのか何なのか責任を取るといふことは考えたい。

町長 以前の不落問題の際に、町長が自ら「不要な額が出た場合には責任を取る」という発言はどのようなことか。

町長 過去に支出された経費とは、これまでの取り組みの中で当然、必要経費として支出されたもので

ある。過去の過失、損失と言ふことで大きな意味では、私の認識としては過去の町議会の中で一定の責任を取らせていただいたと認識している。新たな損失の認識は、これから設計業務を進める中で新しい損失が出るという認識である。

町長 答弁で新たに言ふと、基本的には執行済み経費の内、今後検討が必要となる経費がまだ不透明だから、そこで出てきたらと言ふ認識であるがどうか。

町長 これから新しい設計をするうで、例えば執行済みの工事を仮に使わないという判断をすることもあり得る。ただ、それは新たな損失ではなく、過去の損失ということ。新しい損失が生まれるということではない。

### 3月14日本会議冒頭・改めて町長からの説明

答弁が過去の答弁と異なりと受け止められた方もいると議会から指摘があり、再度説明する。例えば今後、地中熱導入の有無が決定し、地中熱導入にかかる補助金申請事務など過去の執行済み経費の内、活用できるか確定してない経費の中で今後再活用できないものが発生したとなれば、それを損失と判断した場合、その時点で責任を取る必要性またどのような形で責任を取るべきか議会の意見等も聞き、最終的に判断したい。



栗原洋子 議員

### ニューGPP津南調査業務委託で大きな成果

「住民と共有、矛盾する修繕費の説明は」

町長 業務委託の進捗と新年度の修繕費1億750万円を上げている。昨年7月、今後これ以上公的資金を使うことに無理があると説明してきたが矛盾していないか。

町長 運営管理支援業務委託の契約期間は3月末迄である。NGP津南の委託契約は今年9月末まで。運営に支障がない範囲で修繕を計上した。

町長 血税400万円で調査した。建物の価値はゼロ、緊急修繕工事費10億円弱、10年以内の建物の維持に必要な資本的支出が25億円、リニューアル費用は70億、100億円になると、これは400万円かけた大きな成果だ。住民とこれを共有し説明する責任があるがいかかか。

町長 本議会が済みましたら対話会を行う予定である。調査委託会社はサウインド・ジャパンである。最低限必要な修繕費を計上している。

町長 調査委託の延期は必要ない。昨年7月には修繕費の説明はなかった。

町長 町が所有者であり続ける中で修繕費を、私どもは15億と試算したが、建物診断の中で25億、30億それ以上というところでは無理があると書いたつもりだ。(建物診断の調査日は昨年8月8日。議会への報告は昨年9月です)



夕日もアーチもグリーンピアを見守る

来年もスカイランタン見たい!



石田タマエ 議員

### 津南病院の方向性を示すべき

「具体的な改善策を示せ」

町長 津南病院の緊急的課題は財務改善という認識だが、そのためには、津南病院のあるべき姿(将来構想)と具体的な改善策を示し、院内は勿論、町民にも共有すべきと考える。また、外来診療体制の見直しを以前から唱えているが、もう少し診療科を整理すべきではないか。尚、今後地域包括ケアシステムを推進していくうえで、津南病院のリハビリ部門が最も重要だと考えるが、令和7年度はリハビリ部門の人員を減員している。今後の津南病院の進もうとしている方向に逆行している。このことは、町長が今後の方向性を明確に示し

ていないためだ。財務改善の必要性は理解できるが、縮小すべきところと拡大すべきところを共通に理解していかないと、只の縮小になってしまふ。また、小規模多機能病院の内容をすべてで共有する必要があるがどうか。



リハビリが重要

町長 多機能病院という内容が多数の診療科がある事か、在宅支援等を含めた多機能かは現在、病院内で共通理解されていない。また、リハビリの強化は理解できるが、病院の財務改善がなされたうえでリハビリの拡大を考えていく。いずれにしても令和9年度までは、大きな方向転換は考えていない。現状の見直しをしつつ、必要な診療科は守っていく。

### Committee Reports

委員会
レポート

JA魚沼、議会産業建設常任委員会、農業委員会懇談会

とき 令和7年1月27日(月) ところ 津南町役場3階 大会議室

懇談会では荒廃農地対策について、今後誰がどの様な形で維持していくのか。法人も作付けの限界があり手がまわらない等、農業従事者のマンパワー不足。米は価格提示のタイミングや農家所得を増やす売り方、予想をして行くことなど意見が飛び交った。



### 懇談を終えて

水稲・園芸作物ともに県内トップクラスの津南町の基幹産業が今後も発展していくための専門的な意見を聞く事ができ活気ある会議となった。

担当 月岡奈津子

### 自治功労者表彰

町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労のあった方

恩田稔議長は、令和3年11月12日より津南町議会議長を務めるとともに、令和5年8月4日から新潟県町村議会議長会の副会長を務めています。それらの功績により、県議長会から全国議長会に推薦され、この度の受賞となりました。

### 〈議員としての主な経歴〉

- 平成22年4月11日 津南町議会議員就任
- 平成30年4月6日、令和元年11月9日 津南町議会議長就任
- 令和3年11月12日 津南町議会議長就任
- 令和5年8月4日 新潟県町村議会議長会副会長就任



ありがとうございます



## 定例会の概要

令和7年3月第1回

### 令和7年度一般会計当初予算

(金額の多いもの順)

歳入		
項目	金額(千円)	比率(%)
地方交付税	3,720,000	45.7
① 町税 ②	1,077,895	13.2
③ 国県支出金	975,469	12.0
④ 繰入金	758,271	9.3
⑤ 町債	468,600	5.8
⑥ 寄付金	301,002	3.7
その他	834,763	10.3
合計	8,136,000	100

- ①自治体の規模に応じた必要経費として国から交付される額
- ②町が町民に独自に課税する税金
- ③事業の経費を国県が支援する額
- ④不足する予算を貯金で賄う額
- ⑤事業を行うとき借入れて賄う額
- ⑥ふるさと納税などの寄付金額

歳出		
費目	金額(千円)	比率(%)
負担金補助及び交付金 ①	1,810,384	22.3
② 繰出金	1,034,545	12.7
③ 委託料	970,244	11.9
④ 償還金利息および割引料	661,953	8.1
⑤ 扶助費	501,021	6.2
⑥ 給料	492,377	6.1
⑦ 報酬	492,196	6.0
⑧ 需用費	477,349	5.9
⑨ 職員手当	455,387	5.6
⑩ 工事請負費	432,647	5.3
その他	807,897	9.9
合計	8,136,000	100

- ①町が義務的に負担する経費や政策目的の達成のために個人や団体に支出する費用
- ②他の会計のために支出する費用
- ③事業を外部に託す費用
- ④借入金を返済する費用
- ⑤正職員の給与
- ⑥児童手当など生活支援費用
- ⑦光熱水費や消耗品費、修繕料等
- ⑧特別職や旧臨時職員等の給与
- ⑨職員の残業代や通勤費など
- ⑩公共土木等・建設費用

### 一般会計補正予算(第17・18号)

補正増	9,451万円
総額	87億2,953万円

#### 【主な内容】

歳入	
地方交付税増	3,180万円
新しい地方経済・生活環境創生交付金	2,444万円
地域移動手段確保支援事業補助金	450万円
機構集積協力金交付金増	1,192万円
繰越金増	3,466万円
町債増	1,560万円

歳出	
減債基金積立金	2,164万円
ニューグリーンピア支援基金積立金増	6,739万円
中間管理機構集積協力交付金増	1,193万円
防災関連施設整備他工事費	2,212万円
防災備品購入費	1,986万円
春季緊急消雪促進対策事業補助金	1,964万円

## 臨時会の概要

令和7年3月第2回

### 令和7年度補正予算(第1号)

補正増	1億6184万円
総額	82億9784万円

#### 【主な内容】

歳入	
国庫補助金増	3,750万円
県支出金増	1,921万円
繰越金増	8,302万円
町債増	2,210万円

歳出	
庁舎ボイラー更新工事費等増	2,504万円
大阪万博参加経費	237万円
津南病院出資金増	4,891万円
農家レストラン、無人販売所、米倉庫等設立補助金	5,000万円
学校1人1端末電子機器購入費	4,312万円

## 臨時会の概要

令和7年1月第1回

### 一般会計補正予算(第13・14号)

補正増	1億6,911万円
総額	85億6,456万円

#### 【主な内容】

歳入	
地方創生臨時交付金増	3,590万円
ふるさと支援まちづくり寄付金増	1億円
繰越金増	2,605万円

歳出	
ふるさと支援まちづくり基金積立金増	5,000万円
ふるさと納税事務委託料増	5,000万円
要援護世帯除雪事業委託料増	304万円
灯油購入費助成補助金	700万円
臨時特別給付金事業費増	3,090万円
ニューグリーンピア修繕費増	297万円
総合センター修繕費増	892万円

## 定例会の概要

令和7年3月第1回

### 一般会計補正予算(第15・16号専決処分)

補正増	7,045万円
総額	86億3,501万円

#### 【主な内容】

歳入	
災害救助費県負担金	2,774万円
豪雪対策基金繰入金	1,141万円
繰越金増	3,129万円

歳出	
要援護世帯除排雪事業委託料	3,000万円
道路橋梁除雪対策費増	510万円
消防費除雪対策増	400万円
除雪対策集落支援金	1,141万円



## 臨時会の概要

令和6年12月第6回

### 一般会計補正予算(第11・12号)

補正増	9,507万円
総額	83億9,544万円

#### 【主な内容】

歳入	
森林環境贈与税増	250万円
基金繰入金増	3,500万円
繰越金増	5,757万円

歳出	
職員給与費増	1,676万円
ニューグリーンピア修繕料増	3,500万円
森林環境贈与税活用事業補助金増	230万円

## 各種条例

### ○津南町空家等の適切な管理に関する条例

管理されていない空家に対しどのように町が対応するかを定めるもの

### ○津南町犯罪被害者等支援条例

犯罪被害にあった町民をどのように支援していくかを定めるもの

### ○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

国の法律改正に合わせた文言の整理

### ○津南町手数料条例の一部を改正する条例

### ○津南町営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

### ○津南町高齢者コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

### ○津南町貸農園宿泊施設の設置に関する条例の一部を改正する条例

町事務事業見直しによる収入を見直したものの

### ○津南町指定地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準を定める条例

### ○津南町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

国の法律に準拠した条文を整理し簡素化したもの

### ○津南町埋蔵文化財センターの設置及び管理に関する条例

今秋オープン予定の施設(愛称・うもれあ)設置、管理に関するもの





議案番号	件名	表決状況										採決結果	
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	栗原洋子	吉野徹		江村大輔
議案第31号	令和7年度津南町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可
議案第32号	令和7年度津南町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可
議案第33号	令和7年度津南町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可
議案第34号	令和7年度津南町簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第35号	令和7年度津南町特定環境保全公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第36号	令和7年度津南町農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第37号	令和7年度津南町病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第38号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第18号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第1号	津南町議会会議規則の一部を改正する規則の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第2号	津南町議会委員会条例の一部を改正する条例の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
陳情第1号	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正に係る意見書の採択を求める陳情	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	否

臨時議会

議案第39号	津南町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第40号	津南町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第41号	財政調整基金の処分変更について	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	可
議案第42号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第19号)	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	可
議案第43号	令和6年度津南町病院事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	可
議案第44号	令和7年度津南町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第45号	令和7年度津南町病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

- 採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)
- 表決状況の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除):議長は表決に参加できません。

# 令和7年3月議会・臨時会 議案採決(表決)結果

議案番号	件名	表決状況										採決結果	
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	栗原洋子	吉野徹		江村大輔
承認第1号	専決処分の承認について(令和6年度津南町一般会計補正予算(第15号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
承認第2号	専決処分の承認について(令和6年度津南町一般会計補正予算(第16号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
同意第1号	津南町教育委員会委員任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
同意第2号	監査委員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第3号	津南町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第4号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第5号	津南町空家等の適切な管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第6号	津南町犯罪被害者等支援条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第7号	津南町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第8号	津南町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第9号	津南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第10号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第11号	津南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第12号	津南町営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第13号	津南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第14号	津南町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第15号	津南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第16号	津南町高齢者コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第17号	津南町貸農園宿泊施設の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第18号	津南町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第19号	津南町埋蔵文化財センターの設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第20号	津南町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	可
議案第21号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第17号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第22号	令和6年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第23号	令和6年度津南町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第24号	令和6年度津南町簡易水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第25号	令和6年度津南町特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第26号	令和6年度津南町農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第27号	財政調整基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第28号	津南町減債基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第29号	津南町簡易水道事業運営基金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第30号	令和7年度津南町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可

## 人事

◆津南町教育委員会委員任命の同意  
平成30年4月から就任

太平義弘氏  
全員賛成 同意

◆監査委員の選任同意  
平成29年4月から就任

藤ノ木勤氏  
全員賛成 同意

## 陳情第1号

◆「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正に係る意見書の採択を求める陳情

教職員の働き方改革が進められ社会全体が勤務時間の適正化に向かう中で状況が放置されている。抜本的な是正策として教職員定数改善等を求めるというもの。不採択とした前回と変わらない内容であるため不採択となった。

## 発議案第1号、第2号

◆津南町議会会議規則の改正、津南町議会委員会条例の改正

議会の通知記録、議会内に設置される各種委員会の開催方法などを時代に合わせ、メールやオンライン会議等も可能とする改正を議員から提案したものです。